

GISの高度利用例を紹介 CIM解決研ワークショップ

CIM解決研究会（齋藤学一代表理事）と日本スーパーマップは、東京都港区のビジョンセンター田町で「GIS高度利用ワークショップ 3D GIS×Big Data×CIM」を開いた一写真。GIS（地理情報システム）と3次元技術やビッグデータを結びつけることによる高度利用に向けた取り組みや今後の展望について講演した。

冒頭、あいさつに立った齋藤代表理事は「GISの業界と土木分野が分断されていたが、良いものをつくるのには垣根を越える必要がある」とした上で、「きょうの話を聞き、自分たちだったらどうするか考えソ



リューションを一緒に作り上げていただきたい」と呼び掛けた。

ワークショップには、建設コンサルタントを始め業界関係者など、約120人が参加した。BIM・CIMによる維持管理に向けたGISの展開など各講演者の最先端の研究事例発表のほか、パネルディスカッションが行われ参加者は熱心に耳を傾けた。